

平成29年度「知事とのふれあいフォーラム」での御意見等に係る対応状況【地域版】

開催市町村	御意見等	対応状況	対応状況の詳細	所管課・担当
西都市	県民に民生委員の役割等を理解してもらうため、テレビ・ラジオの県政番組で特集を組み、周知してほしい	・県民に広く民生委員の活動内容や役割等を理解していただくため、県政番組等を通じて周知を図った ・平成29年度は、民生委員制度創設100周年に当たることから、新規事業「NEXT100年！民生委員応援事業」において、特別番組を制作し、放映した	◎県政番組等 ・おしえて！みやぎき（クローズアップみやぎき）（平成29年9月9日） 「100周年！民生委員のおしごと」 ・ニュースソース提供（UMKスーパーニュース）（平成29年12月13日） 「特集 地域をつなぐボランティア 民生委員」 ◎特別番組 ・大学生が民生委員活動の体験（インターンシップ）に取り組み、その内容を特別番組（30分）として制作・放映。（平成30年3月25日）	福祉保健課 地域福祉保健・自殺対策担当
西都市	森林環境税の活用方法が知られていない	平成30年度「『水と緑の森林づくり』県民総参加推進事業」に反映	森林環境税に対する県民の認知度を向上させるため、今までの取組に加えて、ロゴマークやリーフレットを作成し、より県民の目に見える形での情報発信を行うこととした。	環境森林課みやぎきの森林づくり推進室 豊かな森林づくり担当
西都市	荒廃した竹林整備に森林環境税を充てることはできないか	出先機関を通じて、森林環境税を活用した「森林づくり活動支援事業」の内容を説明	「森林づくり活動支援事業」では、森林ボランティア団体等が行う森林づくり活動に必要な経費を支援対象としているので、ボランティアでないと活用できない。	環境森林課みやぎきの森林づくり推進室 豊かな森林づくり担当
日向市	消防団員の加入促進に協力してほしい	平成30年度改善事業「『消防団に新しい力を！』事業」を実施	・地域の実情に応じて各市町村で消防団員確保が図られるよう、団幹部による意見交換会を開催する。 ・加入促進チラシの充実、広報紙の回覧板利用など広報事業の拡充を図る。	消防保安課 消防担当
日向市	林地にメガソーラーを建設する大規模開発は災害のおそれがある。林地開発許可の県の考えを伺いたい	・1haを超える林地の開発は、無秩序な開発がされないよう森林法に基づく許可が必要 ・50ha以上のメガソーラー建設は環境影響評価（環境アセスメント）が必要	・林地開発については、森林法に基づき、災害の防止、水害の防止、水の確保、環境の保全の4つの観点で審査を行い、問題ないものについて許可している。 ・許可申請時に地元自治会等の同意取得を強く指導している。 ・10haを超える大規模な林地開発では、有識者からなる森林審議会（森林保全部会）の意見を踏まえて許可している。 ・不正な開発や違反行為があった場合は、復旧命令等の監督処分を実施している。 ・平成28年10月1日以降に設備認定を受けて行う50ha以上のメガソーラー建設等は宮崎県環境影響評価条例の対象事業。（環境管理課所管）	自然環境課 保安林担当
日向市	国道10号線沿いの県有地について、市や地域住民で草刈りなどの景観美化に努めているが、芝生にするなどできないか	・平成30年度新規事業「みやぎきの自然公園愛護活動推進事業」に反映 ・要望を踏まえて景観上支障となる竹の伐採等を実施予定	・自治会など地域の活動団体が行う公園美化活動や草刈り等に対し、活動経費や用具等を支援。 ・当該地の景観の支障となっている竹について、日向市と協力しながら平成29年度中に伐採や除根を行い、地域交流の場として活用してもらえるよう整備。	自然環境課自然公園室 自然公園担当
日向市	みやぎきスギの地産地消を推進してほしい	木づかい・木育推進事業（平成28～30年度、県単）の実施	・県産材の地産地消の普及啓発を図る「みやぎき木づかい県民会議」を開催。 ・木育活動を推進する木育ネットワーク部会の活動展開。 ・地域の木育活動に対する支援。 ・木育活動に取り組もうとする団体等が木育活動の実施に必要な環境整備に対する支援。	山村・木材振興課みやぎきスギ活用推進室 木材利用拡大担当

日向市	みやざきスギの地産地消を推進してほしい	木のあるおもてなし空間整備事業（平成28～30年度、県単と国庫）の実施	木材の良さと魅力などのPR効果が高い公的スペースの県産材を活用した整備に対する支援。	山村・木材振興課みやざきスギ活用推進室 木材利用拡大担当
日向市	みやざきスギの地産地消を推進してほしい	みやざきスギの家づくり応援事業（平成29～31年度、国庫）の実施	・県内の工務店等が、みやざきスギを活用した住宅の普及啓発を図るPR活動に対する支援。 ・新築希望者に対し、木造住宅を選択してもらえるように木材が持つ特性や魅力などを理解してもらうセミナーや見学会等を実施。 ・県内の設計士等を対象に県産材を活かした家づくりのための県産材活用セミナーを開催。	山村・木材振興課みやざきスギ活用推進室 木材利用拡大担当
日向市	中国木材などの効果で貨物取扱量が増え、細島港が手狭になってきているため、16号岸壁の早期整備をお願いしたい	・平成30年度新規事業「港湾改修事業（国庫補助事業）」として国に要望中 ・ふ頭用地不足については、平成30年度「ふ頭整備事業」等に反映	・16号岸壁整備については、平成30年度の事業採択は厳しい見通し。引き続き平成31年度の新規事業採択を目指し要望していく。 ・ふ頭用地不足については、16号岸壁背後の用地において平成30年度に舗装工事を実施し、ふ頭用地としての活用を図る。また、コンテナヤードの一部について平成29年度2月補正予算により舗装工事を実施。	港湾課 港湾担当
西米良村	優良苗木の生産・育成に対する支援をお願いしたい	平成30年度新規事業「優良苗木供給拠点整備事業」に反映	県採種園の適切な維持管理、既存採種園のDNA分析や研修会等により、品種系統の明確な優良苗木の安定供給体制の確立を図る予定。	森林経営課 森林整備担当
西米良村	小川・石打谷線の早期開通をお願いしたい	山のみち地域づくり計画（平成30～34年度）に反映	山のみち地域づくり計画（平成30～34年度）に基づく、山のみち地域づくり交付金事業により最優先で実施予定。	森林経営課 森林路網担当
西米良村	長谷・児原線の早期開通をお願いしたい	平成29年度補正予算と平成30年度当初予算に反映	森林資源循環利用林道整備事業（平成29年度補正）と地方創生道整備推進交付金事業（平成30年度当初）で実施予定。	森林経営課 森林路網担当
西米良村	森林を伐採する際の林地残材の処理や原状回復の規制は制定できないか	平成30年度新規事業「優良な伐採事業者育成対策事業」に反映	伐採事業者に対し、周辺環境への配慮や林地残材の処理についても規定した「適正な伐採搬出ガイドライン」の普及に取り組む予定。	森林経営課 森林計画担当
椎葉村	乾しいたけの選別機を導入したい	具体的な計画について十分検討するよう関係出先機関において指導中 ※しいたけ等特用林産物生産体制強化事業（平成28～30年度、県単）等による支援は可能	具体的な計画が決まっていないことから関係者で十分検討するよう関係出先機関において指導している。	山村・木材振興課 特用林産振興担当
椎葉村	災害の危険性を考え、県有林等の管理を強化してほしい	要望のあった森林の状況を区長と再確認した結果、当地は県有林ではなく、森林整備センター造林地、林業公社営林、村有林であった	森林整備センターや林業公社、椎葉村に要望内容を伝え、適切な管理を依頼した。 また、県営林については、今後も適切な管理に努めることとしている。	環境森林課みやざき森林づくり推進室 県営林担当
椎葉村	県道上椎葉湯前線は道路幅員が狭く離合が困難なので拡幅できないか	県道上椎葉湯前線については、地元と協議しながら現在、不土野小工区で1.5車線の道路整備を進めている	道路整備予算の確保に努め、不土野小工区の早期完成を図るとともに、引き続き地元と協議しながら必要な対応を検討していく予定。	道路建設課 計画調査担当
椎葉村	大河内から上椎葉や小崎小学校方面へのアクセス向上のためにトンネルは整備できないか	椎葉村管内の国道については、五ヶ瀬町に至る国道265号と諸塚村を経て日向市に至る国道327号の整備を重点的に進めている。	道路整備予算の確保に努め、まずは現在事業中の国道265号や国道327号の道路改良について、整備推進を図っていく。	道路建設課 計画調査担当
日南市	人口減少に対する県の取組を伺いたい	・宮崎ひなた暮らしUターンセンター（東京・宮崎）の開設（平成27年度） ・移住希望者登録制度「宮崎ひなた移住倶楽部」の創設（平成28年度） ・同窓会等を活用した本県出身者に対するPRの実施（平成29年度） ・市町村が実施する移住・Uターン取組に対する支援の実施（平成19年度～）	・移住・就職相談員が常駐し、情報発信、相談対応を行うとともに、市町村等と連携して、都市部での移住セミナーを実施。 ・会員カードを発行し、引越料金割引等、応援企業による特典を付与。 ・県人会、市町村人会において移住関連施策の周知を図るとともに、本県出身の若者等に対するPRを実施。 ・平成29年度は22市町村に対して補助を実施。	中山間・地域政策課 移住・定住推進担当
日南市	移住者対策としての空き家の活用について伺いたい	・市町村が実施する空き家バンクの取組に対して補助を実施 ・市町村が実施する空き家バンクの物件情報を一元的に発信するため、県移住サイトの改修を実施（平成29年度）	・平成29年度は、14市町村に補助を実施。うち修繕等のハード事業への補助は11市町村。 ・これまでは市町村HPへのリンクを貼っているのみであったが、県移住情報サイト上で空き家バンク物件情報の閲覧・検索が可能となった。	中山間・地域政策課 移住・定住推進担当

日南市	子育て世代の移住者への支援について伺いたい	子育て世代の移住相談者に対して、市町村が実施している子育て支援制度等を案内している	宮崎ひなた暮らしU11ターンスンターにおいて、各市町村の子育て支援制度等を一元的に集約し、移住相談者に対してきめ細やかな情報提供を行っている。	中山間・地域政策課 移住・定住推進担当
日南市	農業者の高齢化、有害鳥獣の駆除員の減少により鳥獣被害が増えているが、県での対策を伺いたい	狩猟者の確保・育成の取組を強化	・新規狩猟者を確保するため、市町村と連携して狩猟免許取得等に要する経費の一部を助成。 ・狩猟の魅力や役割を周知するイベント開催などを計画。	自然環境課 野生生物担当
日南市	南海トラフ地震・津波対策への対応について伺いたい	・河川や海岸において、L1津波対策を検討中 ・油津港において、岸壁改良事業（耐震化）を実施中	・河川では、広渡川他4水系において、堤防の高上げや樋門の自動閉鎖化等を検討中。 ・油津港や外浦港の海岸では、防護ライン等について、地域住民との合意形成を図っているところ。 ・油津港では、災害時の緊急物資海上輸送拠点として、既存岸壁の改良工事（耐震化）を実施中。	河川課河川担当 港湾課港湾担当
日南市	古い住宅の耐震化や空き家対策への取組を伺いたい	市町村と連携して実施している「木造住宅耐震化推進事業」の普及啓発	危機管理局と連携したテレビCM等を実施。	建築住宅課 建築指導担当
日南市	古い住宅の耐震化や空き家対策への取組を伺いたい	空き家対策特措法に基づいた市町村の実態調査などの取組支援	「市町村空き家連絡調整会議」等を通じて、市町村に対し、先進的な事例などの情報提供や助言を実施。	建築住宅課 住宅企画担当